

令和3年5月2日（日） 剣道八段審査会

京都市立体育館（西京極）にて。午後の審査を受審する。午前
の部との完全入れ替えのため、雨の中を12時半過ぎまで体育館入口
で待つ。体育館にて、密を避けるため、主催者の指示・誘導により
行動する。審査では、動きの硬さが自分でもわかる。歩合は悪く
なくてもいい内容とは自分でも思えなかった。一次審査の発表が終
わって、速やかに退出の指示。二次審査を見学できず、会場を後に。

令和3年5月8日（土） 都工剣道部

都工剣道場にて。緊急事態宣言の中、公式戦3週間前による稽古。

令和3年5月9日（土） インターハイ予選抽選会

汎愛高校にて。13:00～13:30、学校毎に抽選時間を指定されて
の抽選会。男子個人2名、男子団体の抽選を済ませて会場を後にす
る。夜、自宅にて抽選結果を見る。強豪ひしめく中に入っの組み
合わせとなる。部員の奮起に期待する。

令和3年5月13日（木） 都工剣道部

都工剣道場にて。明日から試験1週間前、しばらく稽古は休みに
なる。試験明けにはすぐにインターハイ予選であることも確認して
終礼を終える。

令和3年5月27日（木） 都工剣道部

都工剣道場にて。前期中間考査を午前中に終える。今月当番の体
育館トイレ掃除の後、久々の稽古を行う。

令和3年5月28日（金） 都工剣道部

都工剣道場にて。明日にインターハイ予選個人戦を控えて、集中
の稽古を展開。

令和3年5月29日（日） インターハイ予選男女個人戦

岸和田市総合体育館にて。都工から男子個人戦に松崎、橋本の2名が出場。2名とも強豪相手にも臆することなく、初戦を突破。2戦目にいい試合内容を展開しながら敗退。次週は男子団体戦。いかに強豪校が相手でも勝負できる、意を強くして会場を後にする。